

進めています！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かな暮らしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。

令和4年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。



地域の農業の魅力 JA・組織活動を通じて、食と農の大切さを次世代につなぐ運動

JAからつでは、地域に密着した「食と農を基軸とした活動」「豊かな暮らしと地域を築く活動」「環境保全活動」について、次世代につなげるための運動を展開し、食・農・地域の活性化に取り組んでいます。

その取り組みとして、組合員や地域に密着した「組合員のメンバーシップ」の強化を目指しています。また、准組合員や地域住民に対して、積極的な広報活動によるJAファン作りのため、女性部・青年部連携による「あぐり親子スクール」、地域の子供たちの安心安全を見守る「交通立哨」、地元ケーブルテレビを利用した「ひまわり播種」、そして「管内小学校へのちゃぐりん誌寄贈」を通じて、「地域貢献」や「地域の農業の魅力」を「協同活動への支援」「地産地消」「国消国産」として発信し、地域の農業を次世代につなげるための運動を展開しています。

